

České hračky a design

od plastových hraček
Libuše Niklové
po umění
současných autorů

2026

7/
18

(土)



9/
23

(水・祝)

1 リン・シュミット・フランク・シュミット (LIN-SCHMITT FRANK-SCHMITT) 1966年
2 リン・シュミット・フランク・シュミット (LIN-SCHMITT FRANK-SCHMITT) 1966年
3 リン・シュミット・フランク・シュミット (LIN-SCHMITT FRANK-SCHMITT) 1966年
4 トワ・シュミット・フランク・シュミット (TOW-SCHMITT FRANK-SCHMITT) 1966年
5 ラシス・シュミット・フランク・シュミット (RASIS-SCHMITT FRANK-SCHMITT) 1966年
6 リン・シュミット・フランク・シュミット (LIN-SCHMITT FRANK-SCHMITT) 1966年
7 リン・シュミット・フランク・シュミット (LIN-SCHMITT FRANK-SCHMITT) 1966年
8 リン・シュミット・フランク・シュミット (LIN-SCHMITT FRANK-SCHMITT) 1966年

チエコの おもちゃとデザイン



ニクロヴァーの
プラスチック・トイから
現代作家のアートまで



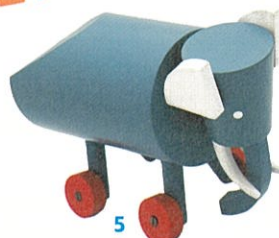
2



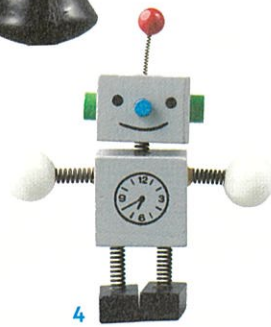
7



6



5



4



8

開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日：月曜日(7月20日、8月10日、9月21日を除く)、7月21日(火)
観覧料：一般850円(680円)、大高生420円(330円)
※()内の観覧料は、20名以上の団体割引料金
※中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料
※群馬県在住の65歳以上の方は平日のみ2割引
主催：群馬県立館林美術館
後援：チェコ共和国大使館、チェコセンター東京
企画協力：ベトル・ニクル、チェコ国立プラハ工芸美術館
企画制作：株式会社イデッ

群馬県立館林美術館
Gunma Museum of Art, Tatebayashi

〒374-0076 群馬県館林市日向町2003
tel. 0276-72-8188(代表) fax.0276-72-8338
<https://gmat.pref.gunma.jp/>



チェコ共和国大使館



チェコセンター
東京

チェコの hračky a design

おもちゃとデザイン

od plastových hraček
Libuše Niklové
po umění
současných autorů

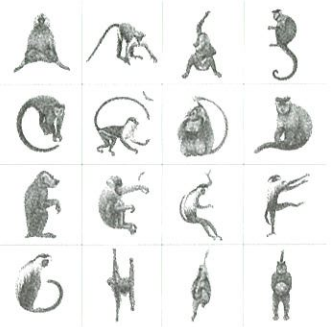
ニクロヴァーの
プラスチック玩具から
現代作家のアートまで



中欧の芸術大国チェコでは、伝統的な木のおもちゃの簡潔で象徴的な造形が、近代以降のアーティストたちにとって創作の源泉となってきました。戦後、工業化の進展により合成樹脂やプラスチックなどの新素材が導入されると、おもちゃの表現やあり方にも大きな変化が生まれます。こうした動きのなかで、工業デザイナーとしてファトラ社などで活躍したのが、リブシェ・ニクロヴァー(1934-1981)です。ゴム製のおもちゃ、空気で膨らむおもちゃ、音の出るおもちゃなど、新素材の柔軟性や弾力性を活かした作品は、美的感覚と遊び心を兼ね備え、チェコ・デザインを代表する存在となっています。

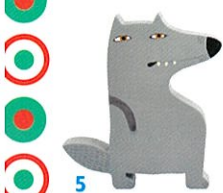
本展では、ニクロヴァーのおもちゃや試作品を通して、プラスチックが「夢の素材」として捉えられていた時代を振り返ります。あわせて、ラジスラフ・ストナル(1897-1976)、デザインブランド(tititi)を手がけるテレザ・タリホヴァー(1977-)をはじめとする作家たちの作品とディアコニエ社による木のおもちゃも紹介し、素材の違いによる表現の多様性にも目を向けます。さらに、ニクロヴァーの息子である現代美術作家ペトル・ニクル(1960-)が手がけた人形劇のパペットや絵本などを通して、その創造的世界の広がりにも迫ります。

会場では、ニクロヴァーのおもちゃに実際に触れることのできるコーナーも設けます。世代を超えて受け継がれてきた、チェコにおける子どものためのアートの世界を、ぜひお楽しみください。



1 リブシェ・ニクロヴァー、ファトラ社
《ライオンのアコーディオン》1964年、
《ネコのアコーディオン》1963年、
《キツネのアコーディオン》1964年

2 ヤナ・カドツツォヴァー、
イジー・ユレツカ、グモテックス社
《煙突掃除人》1973年



5,6 ディアコニエ社
《木製人形「オカミ」「赤ずきん」》2010年代後半

7 テレザ・タリホヴァー(tititi)
《木製指人形「エミール・フィラ」》2024年

3 リブシェ・ニクロヴァー、グモテックス社
《女の子バルボラ》1964年

4 リブシェ・ニクロヴァー、ファトラ社
《膨らむおもちゃ「ネコのブラッキー」》1969年



8

8 トワイヤン挿絵・ズデンカ・マルチャノヴァー著
《私たちの世界》中頁、1934年

9 ペトル・ニクル挿絵・メアンデル出版
《サルたちの秘密》2018年

10 リブシェ・ニクロヴァー、ファトラ社
《膨らむおもちゃ「流星」》1985年



会期中のイベント

*各事業の詳細・申込方法は、
HPをご覧ください。か、
直接お問い合わせください。
<https://gmat.pref.gunma.jp/>



●学芸員によるギャラリートーク
7/29(水)、9/5(土)
各日14:00~(約40分)
[申込不要・要観覧券]

●ワークショップ
「つくって あそべる ゆびにんぎょう」
8/30(日)13:00~15:30 [要事前申込(先着100名)・無料]
協力:群馬県立女子大学 奥西ゼミ

●みんなのアトリエ
「多色摺り木版画の摺り体験」
7/23、7/30、8/20、8/27(いずれも木曜日)
各日13:30~16:00
講師:鷲野佐知子(版画家)
[申込不要・参加費100円] *自由な時間に参加できます

●たて☆キッズウォーク
8/1(土)、8/22(土)
各日10:00~11:30、13:00~14:30
[申込不要・中学生以下対象・無料]
*自由な時間に参加できます *参加記念品付き

●ポンポン・ツアー
8/23(日)14:00~14:30 [申込不要・無料]
*参加記念品付き

【交通案内】

車……… 東北自動車道 館林I.C.から約9km
北関東自動車道 太田桐生I.C.から約15km
バス…… 「館林駅西口」から、多々良巡回線バスにて「館林美術館前」下車すぐ(日・祝は直行便あり)。
「多々良駅」または「館林駅西口」から、多々良北線バス(火・木・土のみ運行)にて、「美術館西」下車、徒歩5分。
徒歩…… 多々良駅から約1.2km(約20分)
タクシー…… 館林駅から約4km(約10分)

東京都内からのご案内

○浅草駅または北千住駅から東武スカイツリーライン・伊勢崎線にて館林駅または多々良駅下車。特急「りょうもう」の場合、浅草駅(北千住経由)~館林駅の所要時間は約60分。
○JR宇都宮線ご利用の場合は、久喜駅で東武伊勢崎線に乗り換え。久喜駅~館林駅の所要時間は約30分。

【バス時刻表】

平日・土			日・祝(★は駅と美術館直通)		
館林駅西口	館林駅西口	館林駅西口	館林駅西口	館林駅西口	館林駅西口
8:55	9:22	9:38	9:05★	9:17	9:29
9:55	10:22	10:38	9:55	10:22	10:38
10:55	11:22	11:38	10:55★	11:07	11:19
11:50	12:17	12:33	11:35	12:02	12:18
13:40	14:07	14:23	13:20★	13:32	13:44
14:35	15:02	15:18	14:00	14:27	14:43
15:30	15:57	16:13	15:05★	15:17	15:29
16:25	16:52	17:08	15:45	16:12	16:28
			16:45	17:12	17:28

多々良駅~館林駅西口			館林駅西口~多々良駅		
多々良駅	美術館西	館林駅西口	館林駅西口	美術館西	多々良駅
9:10	9:14	9:53	10:15	10:46	10:58
11:10	11:14	11:53	12:15	12:46	12:58
			14:10	14:41	14:53

(火・木・土のみ)



群馬県立館林美術館
Gunma Museum of Art, Tatebayashi

〒374-0076 群馬県館林市日向町2003
tel. 0276-72-8188(代表) fax.0276-72-8338
<https://gmat.pref.gunma.jp/>